

# 生涯学習事業実践事例集

～自治振興区で行う生涯学習事業～

(平成30年度事業)



令和2年3月  
庄原市教育委員会  
(生涯学習課)

# はじめに

庄原市では、平成17年3月31日の市町合併以降、21公民館において生涯学習事業を実施してきました。平成19年度からは、公民館を順次自治振興センターへ移行し、現在22の自治振興センターにおいて、指定管理者である自治振興区により生涯学習事業を推進しています。

この事例集は、各自治振興区において実施された生涯学習事業の中から、効果の高かった事業や特徴的な事業を、各自治振興区により選定し作成いただいたものです。

## 目次

### 各施設実践事例書

#### 庄原地域

庄原自治振興区	【活動報告作品展】	1
高自治振興区	【花を贈る活動】	2
本村自治振興区	【本村絵手紙教室】	3
峰田自治振興区	【ふるさと祭り】	4
敷信自治振興区	【学びの森でおもしろ体験】	5
東自治振興区	【地域発見！講演会】	6
山内自治振興区	【洋裁教室】	7
北自治振興区	【水辺教室「水生生物観察会」】	8

#### 西城地域

西城自治振興区	【人権学習（発達障害を理解する講演会）】	9
八銚自治振興区	【しめ飾り講座】	10

#### 東城地域

東城自治振興区	【振興区まつり】	11
小奴可の里自治振興区	【小奴可の里落語会】	12
八幡自治振興区	【防災研修会】	13
田森自治振興区	【新春ふれあい演芸会】	14
帝釈自治振興区	【おふくろの味料理教室】	15
久代自治振興区	【久代わいわい講座】	16
新坂自治振興区	【新坂ふるさと祭り】	17

#### 口和地域

口和自治振興区	【防災研修会】	18
---------	---------	----

#### 高野地域

上高自治振興区	【世代間交流「絵手紙教室」】	19
下高自治振興区	【地域づくり講演会】	20

#### 比和地域

比和自治振興区	【比和地域の支えあいづくりの集い】	21
---------	-------------------	----

#### 総領地域

総領自治振興区	【仙寿大学】	22
---------	--------	----

#### 自治振興区連絡先一覧


		23
--	--	----

事業名		事業テーマ
活動報告作品展		活動成果の発表と交流
<b>事業費</b>		
377,146 円（事業費の内訳：需用費 192,146 円・活動助成金 185,000 円）		
<b>事業の概要</b>		
・33 自治会と庄原自治振興区の専門部協議会に加入している団体・機関が日頃の活動成果を展示・舞台発表する。作品展を通して、地域住民に活動内容を周知するとともに、住民の交流の場となっている。		
<b>事業の目的</b>		
・自治振興区活動の成果発表と交流		
<b>対象者</b>	<b>参加人数</b>	
地域住民	延べ人数 700 人	
<b>開催期間</b>	<b>実施回数</b>	
11月3日（土）～11月4日（日）	1回（2日間）	
<b>事業の内容</b>		
<p>・自治振興区活動の成果の発表と交流を目標とし、1年間の活動成果の発表の場として多くの作品展示・自治会活動報告展示および舞台発表を通して、地域住民の交流を深める。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ステージ発表（コーラスグループ、大正琴、吟詠など）</li> <li>・活動報告展示（体育部・環境衛生部・自治振興区の活動報告・写真を展示）</li> <li>・地域振興部による野菜などの販売</li> <li>・女性部のうどん販売、生涯学習部のお茶席</li> <li>・自治会選出の6名による「カラオケのど自慢」</li> <li>・地産地消を進めるため、自治会員が育てた野菜や果物を安価に提供する「トラック市場」</li> <li>・手作りクリスマスベル・バッヂのワークショップ</li> </ul>		
<b>特徴的な内容</b>		
・展示や発表だけでなく、ワークショップや卵のつかみ取りなど、来場者が参加できる企画を実施した。		
<b>成果・課題等</b>		
<p>・近年来場者が、他のイベントなどで低迷している状況であったことから、新しくトラック市場・卵のつかみ取り体験を実施したところ、例年より 100 名程度参加者が増えた。</p> <p>・作品の展示・自治会活動報告展示・舞台発表など、1年間の活動発表を通して地域の交流が深まった。</p>		
<b>写真</b>		
     		

事業名		事業テーマ
花を贈る活動		小学生と高齢者の世代間交流
<b>事業費</b>		
134,828 円〔通信費 1,550 円 土、プランター代 38,124 円 需用費 34,018 円 花代 61,136 円〕		
<b>事業の概要</b>		
・ 高小学校 1・2 年生と高菊友会、高地区民生委員児童委員等と一緒にプランターに花を植え、高地区の一人暮らし高齢者（75 歳以上）へ花を贈る活動を行っている。		
<b>事業の目的</b>		
・ 児童と地域住民と一緒に花を植えて世代間交流を行う ・ 一人暮らし高齢者の生きがいがづくり		
<b>対象者</b>		<b>参加人数</b>
小学校 1・2 年生、 菊友会、民生委員児童委員等、一人暮らし高齢者		延べ 60 人
<b>開催期間</b>		<b>実施回数</b>
6 月 29 日（金）、12 月 11 日（火）		2 回【一回当たり所要時間：3 時間】
<b>事業の内容</b>		
・ 高小学校 1・2 年生と高菊友会、高自治振興区、高地区民生委員児童委員、一人暮らし高齢者等巡回相談員により、一人暮らし世帯の高齢者を対象として、年 2 回花を贈る活動を実施している。 ・ 植え付け時には、活動協力者が小学生にプランターへの移植方法を指導するなど世代間交流を図るとともに、贈られた方も地域の小学生によって植え付けされた花を喜んで受け取られるなど、地域での世代間の交流につながっている。		
<b>特徴的な内容</b>		
・ 小学生、地域の民生委員や、一人暮らし高齢者等巡回相談員など、様々な地域の団体が連携して事業実施をしている。		
<b>成果・課題等</b>		
・ 小学生児童と地域住民を結びきっかけとなっており、一人暮らし高齢者等にとっては、生きがいがづくりに有効な事業となっている。 ・ 毎年の恒例事業となっているため、改善点等を確認し、より参加者満足度の高い事業にしたい。		
<b>写真</b>		
		

事業名		事業テーマ
本村絵手紙教室		シニア生きがいがいくりの場を！
<b>事業費</b>		
0円（参加者自己負担）		
<b>事業の概要</b>		
・毎月1回、講師の指導のもと、各自で季節の花や野菜等画材を持ち寄って絵手紙を書いている。		
<b>事業の目的</b>		
・高齢者の生きがいの場づくり・地域内の交流の場づくりを図る。		
<b>対象者</b>		<b>参加人数</b>
地域住民		延べ70人
<b>開催期間</b>		<b>実施回数</b>
毎月第2火曜日（4月10日～3月12日）		12回【一回当たり所要時間：120分】
<b>事業の内容</b>		
<ul style="list-style-type: none"> <li>・絵手紙で、各自、季節の花や野菜など画材等工夫して実施している。</li> <li>・絵手紙大賞への作品応募、年間の作品をカレンダーにして、地域のふるさと祭りにて作品展示を行うなど、技術・意欲の向上を図っている。</li> </ul>		
<b>特徴的な内容</b>		
<ul style="list-style-type: none"> <li>・絵手紙を書いた後は、作品を並べて、みんなで作品を評価している。</li> <li>・できあがった毎月の作品からカレンダーを作成するなど、作品を活用して参加者の意欲向上を図っている。</li> </ul>		
<b>成果・課題等</b>		
・日中は、高齢者が一人になる家庭が多いが、教室を通じて共通の趣味を持った住民同士が交流する機会となっている。また、手指や頭を使うことで、老化防止にもつながっている。		
<b>写真</b>		
 <p>(定例教室)</p>		
		
 <p>(年間作品で カレンダー作り)</p>		

事業名	事業テーマ
ふるさと祭り	みねた大好き・咲く夢・咲く花・咲く笑顔
<b>事業費</b> 181,231 円	
<b>事業の概要</b> ・実りの秋に1年の様々な苦勞を喜びに変え、かけがえのない仲間の幸せや、ふるさとの発展を願い区民の力で35年の歴史を刻んできた「ふるさと祭り」を実施。	
<b>事業の目的</b> ・人とつながり、地域のつながりを感じ、新しい取り組みを模索しながら盛り上げて地元を元気にし、新しい町づくりに一歩を踏み出す。	
<b>対象者</b> 地域住民	<b>参加人数</b> 延べ500人
<b>開催期間</b> 11月11日(日)	<b>実施回数</b> 1回【所要時間：6時間】
<b>事業の内容</b> ・「ふるさと祭り」の実行委員会を立ち上げ、企画・運営を実施する事務局会を設置し、必要に応じて部会を開催し、振り返りや新しい取り組み(販売)を計画・実施した。 ・ステージ発表(小学校、各種教室、カラオケ大会) ・売店、バザー、お茶席 ・展示(保育所、小学校、各部・教室等)	
<b>特徴的な内容</b> ・人口減少など多くの課題に直面している今こそ、ふるさとの行事を再認識し、地元を活気づけるため、実行委員会形式により地域全体で取り組んでいる。	
<b>成果・課題等</b> ・振興区や学校、保育所、JA、郵便局など、地域全体で取り組むことができた。	
<b>写真</b> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>	

事業名		事業テーマ	
学びの森でおもしろ体験		世代間交流、体験学習	
<b>事業費</b>			
50,000 円（事業費の内訳：需用費 30,000 円、会場使用料・整備費 20,000 円）			
<b>事業の概要</b>			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・板橋小学校児童と敷信まるとメンバー等地域の大人たちの世代間交流事業。まるとメンバーの指導で昼食にカレーを作り会食する。</li> <li>・楽しい夏休みの思い出にするために、スイカ割りや懐かしの遊具を手作りして、子供と大人が一日一緒に過ごす。</li> </ul>			
<b>事業の目的</b>			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・「世代間交流・体験学習」</li> </ul> 核家族世帯が多いため、普段あまり係わることがないであろう年配の方に生活の知恵を教わりながら一緒に楽しい時間を共有する。			
<b>対象者</b>		<b>参加人数</b>	
地域住民、板橋小学校児童		150 人	
<b>開催期間</b>		<b>実施回数</b>	
8 月 21 日（火）		1 回【所要時間：5 時間】	
<b>事業の内容</b>			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・釜戸でご飯を炊き、班ごとに担当してカレーを作る。</li> <li>・昔の遊びを教わる。遊具（水鉄砲・竹とんぼ）を教わりながら作る。</li> <li>・スイカ割りをする。</li> </ul>			
<b>特徴的な内容</b>			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・異世代間の交流が少なくなっている地域において、交流の場を設定することで、大人も子供も互いに得るものがあり参加者から喜ばれている。地域において定着している事業である。</li> </ul>			
<b>成果・課題等</b>			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・暑さ対策でお盆明けに実施していたが、近年の猛暑により、熱中症や脱水症状等が心配される。</li> </ul>			
<b>写真</b>			
			

事業名		事業テーマ
地域発見！講演会		笑顔の集まる地域を目指して
<b>事業費</b>		
180,000 円（事業費の内訳：報償費 135,000 円 需用費 45,000 円）		
<b>事業の概要</b>		
<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の子供達をターゲットにし、昔の遊びや長縄跳び、折紙、紙飛行機、遊びながら学ぶことができる大型歴史カルタなど、子供達の興味を惹くコーナーをつくり、女性部の調理した料理を食べて交流を深め、最後はサンドアートを鑑賞して、小さい子供から高齢者まで全世代が楽しめる教育講演会である。</li> </ul>		
<b>事業の目的</b>		
<ul style="list-style-type: none"> <li>・子供達やその親世代にも東地区に興味をもってもらい、これからの担う若い世代で地域を盛り上げてもらい活性化を図る。</li> </ul>		
<b>対象者</b>		<b>参加人数</b>
地域住民		延べ 170 人
<b>開催期間</b>		<b>実施回数</b>
2月9日（土）		1回【所要時間：300分】
<b>事業の内容</b>		
<ul style="list-style-type: none"> <li>・昔の遊びや長縄跳び、折紙、紙飛行機、遊びながら学ぶことができる大型歴史カルタ</li> <li>・女性部の調理したおもてなし料理の会食と交流</li> <li>・サンドアートの鑑賞</li> </ul>		
<b>特徴的な内容</b>		
<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の子供たちが集まり、昔ながらの遊びに触れ、世代間交流を行う。</li> <li>・堅苦しい講演会ではなく、子供が参加しやすい内容で企画している。</li> </ul>		
<b>成果・課題等</b>		
<ul style="list-style-type: none"> <li>・歴史カルタは、遊びながら地域の歴史を学ぶことができ、学校にも貸し出しして活用されるなど、子供たちが自分達の住む地域へ興味を抱ききっかけとなっている。中高年だけでなく子供やその親(子育て世代)にも東地区に興味をもってもらうきっかけになっており、地域に認識されてきている。</li> </ul>		
<b>写真</b>		



事業名	事業テーマ
洋裁教室	洋服を自作できるようにするとともに仲間との交流を図る

**事業費**

350,000円（事業費の内訳：講師費300,000円・材料費他50,000円）

**事業の概要**

・洋裁教室は戦前から続いている教室で、非常に歴史が長く、当時は女性の方々が自分の服を自分で作れるようにしたいとの思いから始まった。現在、毎週火曜日午前9時から午後3時半頃まで習い、約9名が参加している。毎年行われている「山内ふるさと祭り」では一年間かけて作った作品を展示している。山内自治振興区の広報誌「やまのうち通信」で会員の募集をし、会員の拡大を図っている。

**事業の目的**

- ・1. 洋裁技術の向上、2. 製図技術の向上、3. リメイク方法の習得、4. 会員同士の親睦

**対象者**

女性

**参加人数**

延べ430人

**開催期間**

4月1日～3月31日 毎週火曜日

**実施回数**

48回

**事業の内容**

- ・作るものを自分で決め、会員同士で意見を出し合いながら技術の向上を図る。
- ・製図から行い、本格的な洋裁の技術を習得することができる。

**特徴的な内容**


- ・洋裁技術を学ぶことと同時に、高齢化してきた会員が週に一回顔を合わすことで、お互いの健康や無事を確認しあうことができ、安全で安心な生活を営むことができる。
- ・リメイク方法などを会員同士が意見を出し合って決めたり、常に話し合ったり、高めあいながら会を運営している。


**成果・課題等**




・製図からリメイクまで、本格的な洋裁を学ぶことができ、わからないことも会員同士コミュニケーションをとり解決しており、参加者の満足度は高い。作品は、ふるさと祭りで展示するなど、地域への成果還元もできている。

**写真**



事業名		事業テーマ	
水辺教室「水生生物観察会」		自然環境学習	
<b>事業費</b>			
25,000 円〔講師料〕			
<b>事業の概要</b>			
・庄原小学校・川北小学校の児童と保護者を対象とした自然環境学習で、水辺の生き物を親子や地域の人たちと一緒に観察することにより、身近な河川に親しみをもち、河川をきれいにするの大切さや環境について学ぶ。			
<b>事業の目的</b>			
・水辺の生き物を親子や地域の人たちと一緒に観察することにより、身近な河川に親しみをもち、河川をきれいにするの大切さや環境について学ぶ。 ・親子のふれあいや川で遊ぶ楽しさ等を知る。			
<b>対象者</b>		<b>参加人数</b>	
庄原・川北小学校区の児童と保護者		延べ 30 人	
<b>開催期間</b>		<b>実施回数</b>	
8 月 4 日（土）		1 回【所要時間：180 分】	
<b>事業の内容</b>			
・児童と保護者を対象とした水辺教室「水生生物観察会」 ・川で水生生物を採集して持ち帰り、本で名前を調べ、生物の生態や川の環境を知る。			
<b>特徴的な内容</b>			
・身近な自然に親しむ機会が無くなっている中で、親子のふれあいや自然環境の大切さについて学ぶ。			
<b>成果・課題等</b>			
・採集した水生生物から、河川の状態を学ぶことができ、楽しみながら地域の自然環境を学ぶことができた。 ・自然に親しむ機会が減少しているなか、学習しながら自然に触れ合う楽しさを感じることができ、参加者は生き生きとしていた。			
<b>写真</b>			
			
			


事業名	事業テーマ
人権学習（発達障害を理解する講演会）	発達障害について、広く市民に理解を深めてもらう
<b>事業費</b>	
9,992円（事業費の内訳：需用費 パンフレット作製（外注）2,870円 資料作成代6,402円）	
<b>事業の概要</b>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・年間3回（そのうち2回を発達障害を理解する講演会）予定している「人権教育」の1回目として実施。「発達障害」については、行政や教育機関、医療現場等ではその理解が進み、取り組みも進みつつあるが、一般社会においてはまだまだ理解や取り組みが不十分であると思われる。</li> <li>・この講演においては、発達障害とは何かというところからわかりやすく説明して、障害がある無しに関わらず、誰もが幸せに暮らすことができる町になるために、「障害者の抱えている困難性（障害特性）」について深く学ぶとともに、その「支援の在り方」について参加者が主体的に取り組めるようになる内容とする。</li> </ul>	
<b>事業の目的</b>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・「障害者の抱えている困難性（障害特性）」について深く学ぶとともに、その「支援の在り方」について参加者が主体的に取り組めるようになる。</li> </ul>	
<b>対象者</b>	<b>参加人数</b>
一般	37人
<b>開催期間</b>	<b>実施回数</b>
7月27日（金）	1回【所要時間：90分】
<b>事業の内容</b>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・人権学習（発達障害を理解する講演会）</li> <li>・発達生涯についてスライドショーを用いて説明。適宜映像などもふまえて基礎的なことから学ぶ。</li> </ul>	
<b>特徴的な内容</b>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・庄原市民憲章に「いのちときずなを大切に 笑顔の輪を広げます。」とあるように、誰もが幸せに暮らせるためにも、身近にある差別等に課題意識を持ち、更にはよき支援者になるために、人権を尊重し、守っていく意識を向上させることは、地域の最重要課題の一つである。さまざまな機会を通じて、地域住民が連携しながら今後とも人権感覚を養い、安心安全な町をつくっていく。</li> <li>・事前の計画どおりに進行できたか、協力体制はどうか、効果的な結果が得られたかなど、事後において参加者のアンケートをもとに分析、検証を行い、次回の講演内容に反映する。</li> </ul>	
<b>成果・課題等</b>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・参加者が発達生涯について深く学ぶことができ、目的も達成できた。</li> <li>・天候が悪く、参加者が予定より減ってしまったのが残念であったが、参加者のアンケート結果から、内容を理解できた参加者が86.5%を占め、非常に満足度が高かった。</li> </ul>	
<b>写真</b>	
	

事業名		事業テーマ
しめ飾り講座		伝統工芸であるしめ飾り技術の習得
<b>事業費</b>		
22,550 円（事業費の内訳：報償費（講師謝金）10,000 円・需用費 12,550 円）		
<b>事業の概要</b>		
<ul style="list-style-type: none"> <li>・本講座は、お正月を語るすることができる基本的な知識に加え、過去から伝わる稲わら製のしめ飾りの製作技術を伝承・継承するため、振興区創設以来「三坂老人会」のみなさんを講師として毎年実施している。</li> </ul>		
<b>事業の目的</b>		
<ul style="list-style-type: none"> <li>・お正月を語るすることができる知識及び過去から伝わる稲わら製のしめ飾りの製作技術を伝承・継承する。</li> <li>・しめ飾りを製作することにより、お正月の意味をあらためて理解し、製作技術を習得して次世代へ伝承することができるようにする。</li> </ul>		
<b>対象者</b>		<b>参加人数</b>
一般・男性・女性・高齢者		延べ 14 人
<b>開催期間</b>		<b>実施回数</b>
12 月 23 日（日）		1 回【所要時間：120 分】
<b>事業の内容</b>		
<ul style="list-style-type: none"> <li>・過去から伝わる稲わら製のしめ飾りの製作技術を伝承・継承</li> </ul>		
<b>特徴的な内容</b>		
<ul style="list-style-type: none"> <li>・近年、稲わらの入手が難しくなり、また講師のみなさんが高齢化により減少しているが、日本の伝統工芸であるため、継続し継承していく。</li> </ul>		
<b>成果・課題等</b>		
<ul style="list-style-type: none"> <li>・参加者のほとんどが手馴れた手つきで作られており、技術の継承が進んでいる様子が見受けられた。</li> <li>・若い世代の参加がなかったので、そういった世代へも伝えていけるような企画があれば良いと感じた。</li> <li>・令和元年度は、世代間交流を目的として他事業と合同実施を予定するなど、事業改善が図られており、PDCA を上手く回すことができている。</li> <li>・技術の習得だけでなく、参加者同士で近況報告や雑談もされており、楽しく参加しやすい雰囲気作りがされていた。</li> <li>・参加者の満足度も高く、地域住民が集まって話す機会にもなるので、地域において必須の事業であり継続実施が望ましい。</li> <li>・令和元年度は、世代間交流を目的に、委託事業項目番号 1 の「子供の 1 日体験学習」と合同で開催する計画。</li> </ul>		
<b>写真</b>		
		

事業名		事業テーマ
振興区まつり		作品展示・ステージ発表
<b>事業費</b>		
150,000円（消耗品費）		
<b>事業の概要</b>		
・年間を通じて活動している東城自治振興区の生涯学習教室を中心として、町民の皆様にその活動の成果を披露する。		
<b>事業の目的</b>		
<ul style="list-style-type: none"> <li>・年間を通じて実施してきた生涯学習教室の成果を発表することにより、より意欲的な活動を目指す。</li> <li>・魅力ある生涯学習教室として各教室の交流を図り、より一層の親睦と地域の連携づくりを目指す。</li> </ul>		
<b>対象者</b>		<b>参加人数</b>
一般・児童		延べ700人
<b>開催期間</b>		<b>実施回数</b>
2月26日（火）～3月2日（土）		4回
<b>事業の内容</b>		
<ul style="list-style-type: none"> <li>・作品展示</li> <li>・ステージ発表</li> </ul>		
<b>特徴的な内容</b>		
・生涯学習教室が、積極的に活動していることを地域に広めることができ、より良い活動をしようという意欲につながっている。生涯学習教室の活性化につながる、重要な事業となっている。		
<b>成果・課題等</b>		
<ul style="list-style-type: none"> <li>・代表者会議で全体運営について協議し、教室ごとに発表内容の検討を行う。観覧者から直接意見を聞き、次年度に向けてそれぞれ反省し、計画を立案している。</li> <li>・活動はしているも、すべての団体が出演できるわけではない。できるだけ多くの団体が発表の場を持てるように工夫が必要である。</li> <li>・出演者も観覧者も発表を楽しみにしており、意欲的な活動につながっている。</li> </ul>		
<b>写真</b>		
  		


事業名	事業テーマ
小奴可の里落語会	日本の伝統話芸に触れる
<b>事業費</b> 102,332 円（交通費、通信運搬費）	
<b>事業の概要</b> ・地元内堀出身の落語家林家ひろ木さんの落語会を開催した。	
<b>事業の目的</b> ・日本古来の伝統芸能のひとつである生の落語に触れ、豊かな感受性を育む。	
<b>対象者</b> 一般	<b>参加人数</b> 延べ 100 人
<b>開催期間</b> 12 月 9 日（日）	<b>実施回数</b> 1 回
<b>事業の内容</b> ・落語 3 題と津軽三味線 ・お茶コーナー	
<b>特徴的な内容</b> ・演者が地元出身者の方である。 ・演者が近く、和やかな雰囲気、笑い声の絶えない高座。 ・この落語会で落語に触れる人も多く、楽しみや教養を広げる場になっている。 ・小奴可の里地域内外から、多くの人が集まるため、ふれあいの場になっている。	
<b>成果・課題等</b> ・小学生からお年寄りまで、多くの方の参加があり、日本の伝統芸能である落語に気軽に触れることのできる良い機会となっている。 ・地元出身の落語家にきてもらうことで人も集まりやすく、また地域で応援しているという一体感も生まれている。	
<b>写真</b> 	


事業名		事業テーマ
防災研修会		自分の命は自分で守ろう
<b>事業費</b>		
39,457 円（講師料）		
<b>事業の概要</b>		
・八幡の各地域で 2 回シリーズで行っており今回で 4 か所目の実施となった。地域によって危険度の違いがあり、講師に現地を踏査してもらい、その地域にあった講習会を実施している。		
<b>事業の目的</b>		
・災害が発生した際に、どうやって自分の命を守るか考える。		
<b>対象者</b>		<b>参加人数</b>
地域住民		延べ 37 人
<b>開催期間</b>		<b>実施回数</b>
11 月 7 日（水）・11 月 28 日（水）		2 回【1 回あたり所要時間：120 分】
<b>事業の内容</b>		
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 1 回目は、自分の命を守る行動（判断と行動）を考える。</li> <li>・ 2 回目は、危機対応イメージングトレーニングを行い自助のレベルアップを狙う</li> </ul>		
<b>特徴的な内容</b>		
・高齢化率が 50% を超え自動車が運転できない高齢者が増える中、自然災害に備え自身の命を守るための研修となっている。		
<b>成果・課題等</b>		
<ul style="list-style-type: none"> <li>・昼に講師と役員で各地域を下見した上で、夜の研修会を行うことで、それぞれの地域に即した防災研修会となっている。</li> <li>・講習会だけでは身につかないので、次年度は実際に体を動かす訓練をするなど、反省等を踏まえながら計画する。</li> </ul>		
<b>写真</b>		
 		

事業名		事業テーマ	
新春ふれあい演芸会		幅広い年代、地域との交流促進	
<b>事業費</b>			
11,948 円〔報償費（講師謝礼）10,000 円・需用費（消耗品、手数料）1,948 円〕			
<b>事業の概要</b>			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢者部が企画、主催して開催する「新春ふれあい演芸会」</li> <li>・今年度は、地元の高校生による吹奏楽の演奏と書道パフォーマンスで元気なステージと生徒が活躍する姿を地域住民に見ていただき、交流を深める。</li> </ul>			
<b>事業の目的</b>			
・新春を地域住民みんなで祝うとともに、地域活動への積極的な参加を促進することで高齢者をはじめ住民自らが生活の充実・向上につなげることを目的とする。			
<b>対象者</b>		<b>参加人数</b>	
一般、男性、女性、高齢者		延べ 96 人	
<b>開催期間</b>		<b>実施回数</b>	
1月27日（日）		1回【所要時間：90分】	
<b>事業の内容</b>			
・地元の高校生による吹奏楽部の演奏と書道パフォーマンス			
<b>特徴的な内容</b>			
・地元高校生の出演による演芸会			
<b>成果・課題等</b>			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢者部主催による事業であるが、午前中の女性部活動参加者など、多くの来場があった。また、地元高校生の吹奏楽や書道パフォーマンスは、高校生の発表の場となり、他地域に住む保護者も来場していた。日頃あまり出会う機会が少ない若者と高齢者の発表を通じた交流は、互いの元気、地域の活性化につながっていた。</li> <li>・日頃センターを訪れる方の声などを参考に、来場者が希望するステージなどの実施内容を検討したことで、住民の意見反映、参加意欲の増進につながった。</li> </ul>			
<b>写真</b>			
			



事業名	事業テーマ
おふくろの味料理教室	家庭の味を次世代に伝承する
<b>事業費</b> 31,856 円（需用費〔材料費・消耗品代〕）	
<b>事業の概要</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・近年は、家庭料理を食べられない子供たちが増えているようで、帝釈地域でも、高齢者のみの家庭がほとんどで、子どものいる家庭が大変少ない現状である。おばあちゃんや母親が作ってくれていた我が家の伝統の味・料理・季節の行事食などを再現してレシピを残すことで、伝統の味、料理を次世代に伝承する。</li> </ul>	
<b>事業の目的</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・山菜や家庭菜園の野菜を持ち寄って家庭の味を再現し、レシピとして記録することで次世代に伝承する。</li> </ul>	
<b>対象者</b> 一般、男性、女性	<b>参加人数</b> 延べ 88 人
<b>開催期間</b> 5月9日（水）～3月28日（木）	<b>実施回数</b> 10回【1回あたり所要時間：240分】
<b>事業の内容</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・主に 60～70 歳の参加者が料理を調理し、家庭料理等の伝承を目的としてレシピを作成する。</li> <li>・参加者同士で意見交流を行い、献立を作る。</li> </ul>	
<b>特徴的な内容</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・レシピ本ではわからない我が家のおふくろの味を再現する。</li> <li>・山菜や家庭菜園の野菜を持ち寄って料理をする。</li> </ul>	
<b>成果・課題等</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・同じ料理でも地域や家庭によってそれぞれ調理方法や材料・味付けが異なっていたりするので、各家庭の料理を共有することで参加者同士コミュニケーションが取れて和やかな雰囲気に取り組むことができている。</li> </ul>	
<b>写真</b>	
	

事業名		事業テーマ
久代わいわい講座		子供週末活動親子交流体験
<b>事業費</b>		
195,000 円（使用料及び賃借料 150,000、需用費 20,000 円、活動費〔入場料〕 20,000 円、通信費 5,000 円）		
<b>事業の概要</b>		
<ul style="list-style-type: none"> <li>・子供週末活動として親子とふれあいながら日頃では体験できない事を経験し好奇心と想像力を育てる為に計画をして、年に 3～4 回様々な体験学習を行っている。</li> </ul>		
<b>事業の目的</b>		
<ul style="list-style-type: none"> <li>・「子供たちの好奇心・探究心を育て子供同士縦の関係で交流し、大人との交流を計りながら色々な体験を通し生きる力をつける」</li> <li>・個人では体験しにくい事をあえて経験させることで、驚きと感動を覚え、子供達の将来にプラスにつなげることを目的とする。</li> </ul>		
<b>対象者</b>		<b>参加人数</b>
一般、女性、高齢者、児童		延べ 16 人
<b>開催期間</b>		<b>実施回数</b>
9 月 24 日（月）		1 回
<b>事業の内容</b>		
<ul style="list-style-type: none"> <li>・体験内容 地底探検（地図の読み方・砂金堀体験）</li> </ul>		
<b>特徴的な内容</b>		
<ul style="list-style-type: none"> <li>・親子で交流体験を行うこと。</li> </ul>		
<b>成果・課題等</b>		
<ul style="list-style-type: none"> <li>・子供はクラブや塾で忙しく、参加したくてもできない状況もある。</li> </ul>		
<b>写真</b>		
		

事業名	事業テーマ
新坂ふるさと祭り	生涯学習の維持向上と敬老会
<b>事業費</b> 156,379円 （需用費 69,029円、使用料及び賃借料 13,000円、役務費 1,404円、報償費 63,000円、負担金 9,946円）	
<b>事業の概要</b> ・ふるさと祭り（兼敬老会） 普段から活動されている、またはこの日のために結成されたグループの芸能や手芸など生涯学習の発表の場を提供する。併せて、75歳以上の地域住民を無料招待して敬老会を行う。	
<b>事業の目的</b> ・生涯学習活動の発表の場を提供するとともに、地域住民が一堂に会し親睦を深める。 ・併せて、75歳以上の地域住民を対象に敬老会を行い、地域を挙げて長寿をお祝いする。	
<b>対象者</b> 地域住民	<b>参加人数</b> 約90人
<b>開催期間</b> 12月9日（日）	<b>実施回数</b> 1回【所要時間：3時間】
<b>事業の内容</b> ・生涯学習教室・子供会等のステージ発表 ・生涯学習教室・児童の作品展示 ・敬老会	
<b>特徴的な内容</b> ・敬老会を兼ねることで、地域住民が一堂に会し、親睦を深めることができる。	
<b>成果・課題等</b> ・敬老会も兼ねて行うことにより、幅広い年代の参加があった。 ・普段あまり見ることのない子供たちが、元気よく歌う姿に観覧者は満足していた。 ・高齢化により出し物をする人が少なくなっており、ふるさと祭りの存続も難しい状況ではある。 ・支部選出スタッフの選出方法に問題があったため、本人の了承を得たうえで選出を行うよう徹底する。また、当日の打ち合わせ時間を確保できるように調整する。	
<b>写真</b> 	

事業名		事業テーマ
防災研修会		地域防災の向上
<b>事業費</b>		
19,153 円（需用費〔消耗品費〕）		
<b>事業の概要</b>		
<ul style="list-style-type: none"> <li>・防災研修会（地域防災の向上）で図上訓練を行う。</li> <li>・防災グッズの展示や、炊き出しの試食。</li> </ul>		
<b>事業の目的</b>		
<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域が主体的に防災に取り組む。</li> </ul>		
<b>対象者</b>		<b>参加人数</b>
地域住民		延べ82人
<b>開催期間</b>		<b>実施回数</b>
10月31日（水）		1回（所要時間：150分）
<b>事業の内容</b>		
<ul style="list-style-type: none"> <li>・防災情報…広島県消防保安課、庄原市危機管理課、口和自治振興区が災害情報の入手方法や災害知識を提供。</li> <li>・図上訓練「DIG」…自治会毎にグループを作り、地図上で災害発生時の避難経路や危険箇所等の確認を行い講師（日本防災士会専門員）に講評していただいた。</li> <li>・防災グッズの展示…避難グッズや非常食を展示。（三次防災）</li> <li>・炊き出し…口和自治振興区の女性部が、家にある食材でおむすびと味噌汁 100 食を調理。参加者が試食する。</li> </ul>		
<b>特徴的な内容</b>		
<ul style="list-style-type: none"> <li>・口和自治振興区地域マネージャー（防災担当）が中心となり、自治会や消防団等各種団体、庄原市や広島県と連携して実施。</li> <li>・炊き出しの試食を行いながらの意見交換。</li> </ul>		
<b>成果・課題等</b>		
<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域住民が、事前学習を重ねながら図上訓練を行うことで、自分たちの地域防災について再確認と情報共有することができた。</li> <li>・事業実施後に行った環境福祉部会や役員会で事業を評価、来年度につなげた。</li> <li>・近年、想定外の自然災害が多発しているため、地域での取り組みが必要不可欠となっている。</li> <li>・会場が、平成 30 年 7 月豪雨災害時の避難場所となったことから、図上訓練への意識が高かった。</li> </ul>		
<b>写真</b>		
		

事業名	事業テーマ
世代間交流「絵手紙教室」	世代を越えて絵手紙を描こう
<b>事業費</b> 7,590円（報酬費5,000円 旅費2,590円）	
<b>事業の概要</b> ・保育園児（高野保育所年長児）と絵手紙教室の受講者で一緒に絵手紙を描きながら、交流をする。 自己紹介～大人と園児が交互になるように席に座る～先生に描き方を教わる～大人が園児と話しながらかき方を指導する～出来上がった後作品発表～おやつを食べながら交流	
<b>事業の目的</b> ・少子化により地域で子供を見かけることさえ少なくなったため、絵手紙教室に通う地域の方と、高野保育所年長児の交流を図ること。	
<b>対象者</b> 一般、その他（保育園児）	<b>参加人数</b> 延べ21人
<b>開催期間</b> 10月5日（金）	<b>実施回数</b> 1回【所要時間：100分】
<b>事業の内容</b> ・絵手紙づくり ・絵手紙の作品発表 ・交流	
<b>特徴的な内容</b> ・絵手紙を通して、絵手紙教室参加者と保育所園児の交流を行う。	
<b>成果・課題等</b> ・大人も子供も楽しく絵手紙に取り組み、指導する中でお互いに交流できていた。 ・交流はできているものの、大人の参加者が少ないということが課題であり、絵手紙教室の参加者減少によって、教室の存続が難しくなっている。	
<b>写真</b> 	

事業名		事業テーマ	
地域づくり講演会		人口減少対策としての地域づくりを先進地域から学ぶ(高野の未来を考える)	
<b>事業費</b>			
15,000円(旅費、お土産代)			
<b>事業の概要</b>			
・地域づくりの先進地(島根県邑南町)の町議会議員、山中康樹氏を講師に迎え魅力あふれる地域づくりの紹介、議員の立場からの資金調達方法など庄原市高野町との比較をしながら地域づくりの実践を学ぶ。			
<b>事業の目的</b>			
・人口減少対策としての地域づくりの必要性、ノウハウを学ぶことで市民意識の高揚を図る。			
<b>対象者</b>		<b>参加人数</b>	
地域住民		延べ70人	
<b>開催期間</b>		<b>実施回数</b>	
7月15日(日)		1回【所要時間:120分】	
<b>事業の内容</b>			
・地域づくり講演会(島根県邑南町 町議会議員 山中 康樹氏を招いて)			
<b>特徴的な内容</b>			
・毎年講演会を開催しているが、参加者の集客に難を期している。そこで、今現在地域で求められている最重要課題をテーマとすること、講師の知名度で参加者を増大させることを改善項目として掲げ、高野町出身者で、全国に知られた邑南町の町づくり議会議員を講師として迎えた。			
<b>成果・課題等</b>			
・アンケートを行ったところ、講師の講演内容に刺激を受けて、「自分にできる範囲で地域づくりに係わりたい」という参加者の声が多数みられた。			
・人口減少という地域の最重要課題に対して、参加者の意識の高揚がみられた。			
<b>写真</b>			
			

事業名	事業テーマ
比和地域の支えあいづくりの集い	地域課題研修会、世代間交流
<b>事業費</b>	
100,000円（報償費50,000円、チラシ・ポスター・資料印刷費30,000円、需用費〔試食会材料費10,000円、発表者消耗品10,000円〕）	
<b>事業の概要</b>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・比和自治振興区が中心となり市役所比和支所、庄原社協比和地域センターと共催で企画・運営を行っている集い（研修会）である。比和地域全体で比和の課題を解決するために”比和まるごと家族”を冠にし、比和住民が家族のように関わりあう関係づくりのための事業を行っている。</li> <li>・この集いは特に地域活性化のための取り組みをどう進めるべきかを具体的に考えるため、小中学生の考える地域の魅力（宝）や地域活性化のためのアイデアを発表し、「子供たちの意見を受けてのこれからの地域づくり」と題して広島大学大学院工学部田中教授にまとめをしてもらった。</li> <li>・また、昨年度の集いの成果として、子供たちの提案をもとに現在地域で広まりつつあるそばクレープと酒米甘酒の試食会を行った。</li> </ul>	
<b>事業の目的</b>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域活性化のための方向性を示し、話し合いや活動を活発にしながら意識統一を行う。</li> </ul>	
<b>対象者</b>	<b>参加人数</b>
地域住民	延べ100人
<b>開催期間</b>	<b>実施回数</b>
3月16日（土）	1回【所要時間：120分】
<b>事業の内容</b>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・趣旨説明「子供たちの提言から比和の未来を考える」</li> <li>・クレープと酒米甘酒試食会</li> <li>・小学生・中学生の発表</li> <li>・まとめ「子供たちの意見を取り入れた地域づくりに向けて」</li> </ul>	
<b>特徴的な内容</b>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・比和で当たり前に行われている地域と保育所・小学校・中学校が連携した体験学習（地域学校共同活動）は里山比和の自然・歴史・文化を伝える生物多様性教育であることを伝え、その価値を知り活動をより充実させることが地域の活性化の要であることを理解してもらっている内容としている。</li> <li>・地域活性化の取り組みの方向性と活動内容を地域全体で共有する。</li> </ul>	
<b>成果・課題等</b>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・子供たちと田中教授の提言を受けて、次年度以降の活動につなげることができた。</li> <li>・比和地域で当たり前に行われている、地域学校共同活動をより充実させ、地域活性化につなげていくという方向性を共有することができた。</li> </ul>	
<b>写真</b>	

事業名		事業テーマ
仙寿大学		高齢者の生きがいづくり
<b>事業費</b>		
308,859円（事業費の内訳：消耗品費4,136円、食糧費122,110円、通信費7,790円、賃借料174,823円）		
<b>事業の概要</b>		
・様々な講師による学習会や介護リハビリ体操等を通して、高齢者の生きがいづくり・学習機会の提供を行っている。		
<b>事業の目的</b>		
・高齢者の生きがいづくり・学習機会の提供を行うことにより、介護予防と健康増進を図る。		
<b>対象者</b>	<b>参加人数</b>	
高齢者	184人	
<b>開催期間</b>	<b>実施回数</b>	
5月25日（金）～2月22日（金）	9回	
<b>事業の内容</b>		
<ul style="list-style-type: none"> <li>・第1回（高齢者が巻き込まれる防犯について（講義）、シルバーリハビリ体操）</li> <li>・第2回（骨粗鬆症に気をつけること（講義）、スポーツ吹矢ほかニュースポーツ）</li> <li>・第3回（季節の健康管理について（講義）、シルバーリハビリ体操、誤嚥性肺炎について（講義））</li> <li>・第4回（ボールを使った体操、ごみの分別について（講義））</li> <li>・第5回（ノルディックウォーキング（体操）、認知症予防教室（講義）、骨の健康、口腔ケアについて（講義））</li> <li>・第6回（音楽療法（講義）、シルバーリハビリ体操、感染症対策（講義））</li> <li>・第7回（健康寿命を延ばしましょう（講義）、シルバーリハビリ体操、血圧を上げない生活術（講義））</li> <li>・第8回（元気のツボ！いきいきお灸教室（講義）、シルバーリハビリ体操、認知症になる前に気をつけよう（講義））</li> <li>・第9回（免疫のお話（講義）、シルバーリハビリ体操）</li> </ul>		
<b>特徴的な内容</b>		
・高齢者の防犯や健康に関する講義や実演とシルバーリハビリ体操等の運動を毎回セットにした内容。		
<b>成果・課題等</b>		
・様々な講師に依頼し、開催時期に応じた内容で学習会を行っており、参加者からは「様々なことを学ぶことができている」といった感想が寄せられている。継続して参加された方も多く、介護予防と健康増進の一助となった。		
<b>写真</b>		



## 連絡先一覧

地域	自治振興区名	拠点施設名	郵便番号	住所	電話番号 (内線)	Eメールアドレス
庄原	庄原市庄原自治振興区	庄原自治振興センター	727-0013	庄原市西本町 2-17-15	72-3777	shobara-ziti@peace.ocn.ne.jp
	庄原市高自治振興区	高自治振興センター	729-5811	庄原市高町 821-4	72-0935 (3050)	taka.jichi.ss@gmail.com
	庄原市本村自治振興区	本村自治振興センター	727-0623	庄原市本村町 1234-1	78-2743 (3060)	hon.jichi@gmail.com
	庄原市峰田自治振興区	峰田自治振興センター	727-0622	庄原市峰田町 1445-2	78-2849 (3070)	mineta.jichi@gmail.com
	敷信自治振興区	敷信自治振興センター	727-0014	庄原市板橋町 203-6	72-0571 (3080)	shinou.jichi@gmail.com
	庄原市東自治振興区	東自治振興センター	727-0023	庄原市七塚町 11-2	72-2854 (3090)	higashi722854@gmail.com
	庄原市山内自治振興区	山内自治振興センター	729-6131	庄原市山内町 813-4	74-0451 (3100)	yamanouchi.jichi@gmail.com
	庄原市北自治振興区	北自治振興センター	727-0203	庄原市川北町 154-3	72-0564 (3110)	kita.jichi.ss@gmail.com
西城	西城自治振興区	西城自治振興センター	729-5722	庄原市西城町 大佐734	82-2175 (3810)	saijyo.jichi@gmail.com
	八銚自治振興区	八銚自治振興センター	729-5601	庄原市西城町 小鳥原615-1	84-2363 (3820)	yahoko.jichi@u-broad.jp
東城	東城自治振興区	東城自治振興センター	729-5121	庄原市東城町 川東1188-2	2-0487 (2466)	tojyo@aiores.ocn.ne.jp
	小奴可の里自治振興区	小奴可自治振興センター	729-5502	庄原市東城町 内堀1100-1	5-0057 (3310)	onuka@vesta.ocn.ne.jp
	八幡自治振興区	八幡自治振興センター	729-5456	庄原市東城町 森2668-2	4-0205 (3320)	yawata@vesta.ocn.ne.jp
	田森自治振興区	田森自治振興センター	729-5127	庄原市東城町 粟田1715-1	2-0661 (3330)	tamori@vesta.ocn.ne.jp
	帝釈自治振興区	帝釈自治振興センター	729-5244	庄原市東城町 帝釈未渡2021	6-0055 (3340)	taishaku@vesta.ocn.ne.jp
	久代自治振興区	久代自治振興センター	729-5122	庄原市東城町 久代2105-1	2-0148 (3350)	kusiro@vesta.ocn.ne.jp
	新坂自治振興区	新坂自治振興センター	729-5132	庄原市東城町 三坂330	2-2252 (3360)	shinsaka@vesta.ocn.ne.jp
口和	口和自治振興区	口和自治振興センター	728-0502	庄原市口和町 向泉934-4	87-2213 (3620)	kuchiwa.jichi@gmail.com
高野	庄原市上高自治振興区	上高自治振興センター	727-0402	庄原市高野町 新市1283	86-2214 (3900)	kamitaka.zichi@gmail.com
	庄原市下高自治振興区	下高自治振興センター	727-0423	庄原市高野町 下門田8	86-2679 (3910)	simotaka8@gmail.com
比和	庄原市比和自治振興区	比和自治振興センター	727-0301	庄原市比和町 比和1119-1	85-2600 (3701)	hiwa.jichi@gmail.com
総領	庄原市総領自治振興区	総領自治振興センター	729-3703	庄原市総領町 下領家278	88-3067 (3502)	info@souryou-jichi.net

市市外局番 0824 (東城地域 08477)

### 生涯学習事業実践事例集

～自治振興区で行う生涯学習事業～ (平成30年度事業)

令和2年3月発行

庄原市教育委員会教育部生涯学習課社会教育係

〒727-8501 広島県庄原市中本町一丁目10番1号

電話: 0824-73-1188 e-mail: syogai-syakai@city.shobara.lg.jp

